住めば愉快だ宇都宮

宇都宮市
Utsunomiya City

募集案内

うつのみや
未来創造プロジェクト
（みやプロ）

参加メンバーを募集します！

宇都宮市　総合政策部　政策審議室　地域振興・共創推進室
令和６年６月１７日

目次

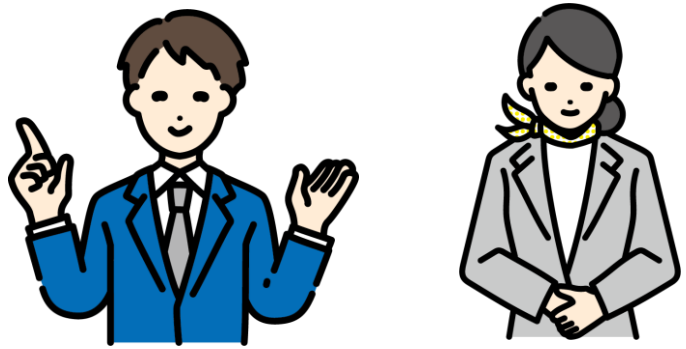
1.「共創のまちづくり」とは？

2.「みやプロ」とは？

3.令和5年度の実績

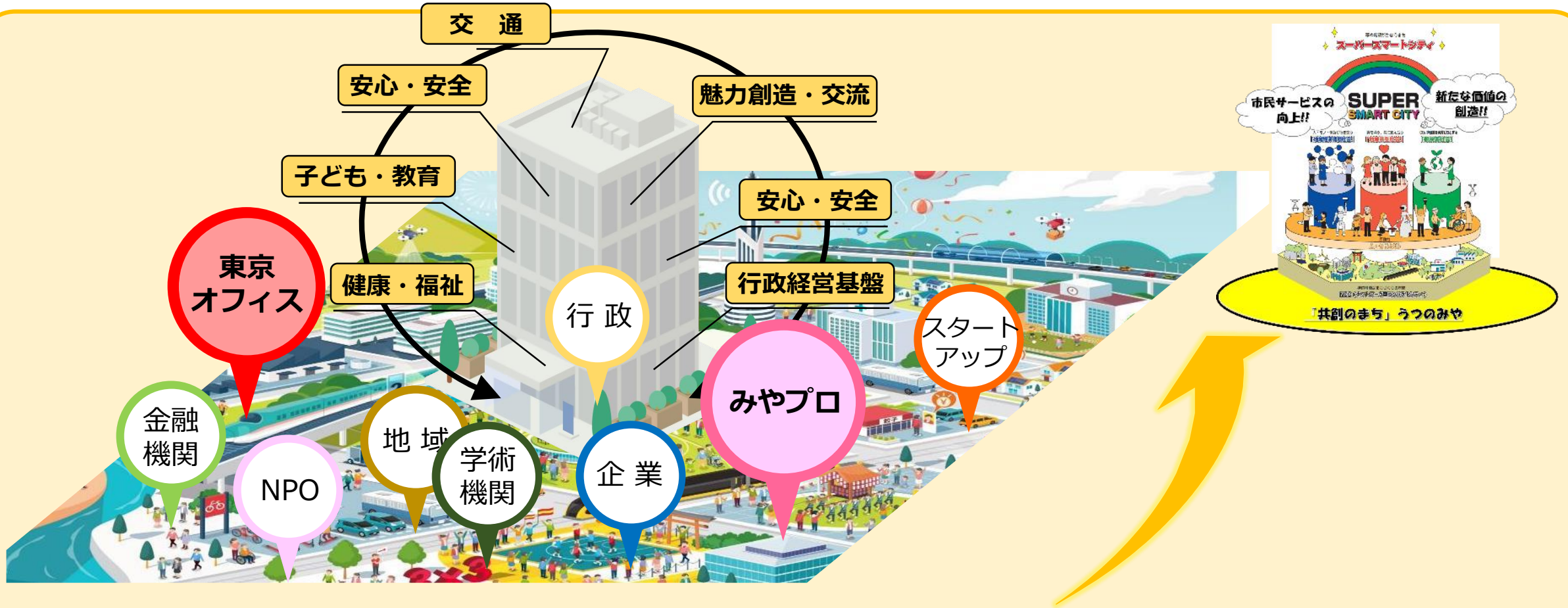
4.令和6年度の活動内容

5.募集要項



1.「共創のまちづくり」とは？

◆宇都宮市が目指す「共創」について（イメージ）



⇒ **市民・事業者・団体・行政など，まちづくりの主体が連携し，柔軟な発想や斬新なアイデアを取り入れながら，"市民サービスの向上"や"新しい価値の創造"を目指す**

2. みやプロとは？

「うつのみや未来創造プロジェクト(みやプロ)」は，宇都宮市における**官民の若者による「共創のまちづくり」**を推進するためのプラットフォームです。

⇒　市民の皆様と宇都宮市若手職員とで「宇都宮市にあってほしい取組」の検討・提案を行い，具現化を目指していく**官民共創の「交流・対話の場」です。**

うつのみや未来創造プロジェクト(みやプロ)の活動理念

1.「真剣に楽しむ」

「夢や希望がかなうまち『スーパースマートシティ』を実現するためには，皆様が「楽しい」，「やってみたい」と思える取組を進めることが重要であり，取組を検討するプロセスも同様であると考えます。

2.「失敗を恐れない」

「的外れなことを言ってしまうのでは」といった不安があるかもしれません。「みやプロ」では，どのようなアイデアでも歓迎します。

3.「仲間を集める」

アイデアの実現にあたっては，共に考え，共に活動する仲間が必要です。「みやプロ」が持つ「交流・対話の場」としての機能を最大限活用し，仲間づくりにつなげられると考えます。

2.「みやプロ」とは

宇都宮市
Utsunomiya City

◆みやプロが目指すもの

宇都宮市を取り巻く環境の変化

- 複雑化・多様化する市民ニーズへの対応
- デジタル化の急速な進展
- 人口減少，少子・超高齢化社会
- 脱炭素社会への移行

行政のみですべての課題解決は困難！

課題解決のために，共創のまちづくりへの期待が高まる。

民間の若者の皆様と宇都宮市若手職員が，**若年世代ならではの，自由かつ柔軟な発想**による，「宇都宮市にあってほしい取組」の検討や具現化に向けた活動を実施

共創のまちづくりの推進
アイデアの具現化

宇都宮市が掲げる2030年頃のまちの姿「子どもから高齢者まで，誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ，**夢や希望がかなうまち『スーパースマートシティ』**」の実現

3. 令和5年度の実績

令和5年度は，官民の若者（35名）が興味・関心のあるテーマに分かれ，5事業を導出しました。

【活動の流れ】

取組の検討

令和5年9月
キックオフミーティング

- 思いの分かち合い
- やりたいことの共有

令和5年10月～令和6年1月
ワークショップの開催（全3回）

- グループの編成
- グループごとの取組検討

令和6年3月
アイデアピッチ

- 導出した５つの取組の発信

（オープンセッションフライデー）

オンライン
プラット
フォームの活用

令和5年9月～
LINE WORKS等のオンライン
プラットフォームを活用

LINE WORKS

〇調査情報の共有
〇オンラインでの議論

各グループにおける調査・実証などの独自活動

3. 令和5年度の実績

宇都宮市 Utsunomiya City

【導出した5事業】

	テーマ（人数）	課題意識	導出した取組
1	**中心市街地活性化** **（民間1名：市7名）**	・オリオン通りの治安悪化 ・若者の居場所の減少 （居酒屋が多い）	**・中心市街地～オリオン通りの学生利用の可能性について～** ⇒　オリオン通りを学生の居場所・思い出の場所にするため，学生の滞留需要を創出するイベント（オリスク映画祭2024）の開催
2	**地域の担い手づくり** **（民間4名：市4名）**	・地域の担い手不足 ・活動したい若者と地域とのマッチング機会が不足	**・高齢者×若者×スマホ教室** ⇒　地域活動に関心がある若者と地域活動に若い視点を取り入れたい地域をマッチングさせる仕組みを構築するため，高齢者向けスマホ教室の開催
3	**地域共生社会** **（民間3名：市1名）**	・多様な主体が参画できる機会・居場所が不足	**・地域共生社会の実現に向けて** ⇒　地域共生社会を実現するため，地域団体等のニーズとシーズを的確に結び付け，取組を支援する役割・機能を持った組織やシステムの構築
4	**子どもの健全育成** **（民間6名：市2名）**	・子どもの習い事の送迎時間や待ち時間が親の負担 ・親と子どもが共に充実する仕組みが不足	**・火起こし×プログラミング～おやこで自然学びMIXプログラム** ⇒　おやこの学び場，おやこの交流の場の創出のため，「子どもは火起こし体験」を，「保護者は子どもと離れて子どもたちが学ぶプログラミング体験」の実施
5	**観光促進** **（民間1名：市4名）**	・本市への来訪者を宿泊や観光に結び付ける仕組みが必要	**・観光客の市内周遊を促進する「宇都宮版観光MaaS」の導入** ⇒　本市観光の更なる促進のため，市内観光地への入場チケットや公共交通等の交通手段のチケットの購入，宿泊先の提案を一括でできるアプリの開発に向けた検討

※　5事業の詳細は，別添の参考資料をご覧ください。

4. 令和6年度の活動内容

宇都宮市 Utsunomiya City

◆主な流れ

〇キックオフミーティングの開催（8月下旬）
・オリエンテーション
・参加者の自己紹介
・思いの分かち合い　など

〇ワークショップの開催（9月～2月頃，計3回程度）
・取組の検討
・活動企画
・活動状況の共有　など

〇アイデアピッチ（3月頃）
・活動を通して取りまとめた提案内容の発表

5. 募集要項

宇都宮市 Utsunomiya City

1 応募条件（令和6年4月1日現在）

・ 概ね20歳から39歳までの方（原則，宇都宮市に居住または通勤・通学している方）

・ 業務内外に関わらず，宇都宮市のまちづくりや民間事業者やNPO団体，行政等が連携した活動に興味がある方や活動実績がある方

＜活動の例＞ボランティア活動，公共的組織の委員等としての活動，自治会やNPO等のまちづくり団体における活動　など

2 募集人数

20～30名程度（申込状況により，人数調整等を実施する場合があります）

3 期間

令和6年8月～令和7年3月頃　※計5回，12時間程度の活動を予定

4 活動内容

「宇都宮にあってほしい取組」の検討・提案や取組の具現化に向けた活動

5 申込方法

別添の「参加申込書」により，7月12日（金）までに下記「問い合わせ先」あてに，メールにてお申し込みください。

6 その他

報酬や交通費等の支給はありません。

また，政治活動や宗教活動など，特定の目的による参加が認められる場合は，参加をお断りする場合があります。

【問い合わせ先（事務局）】
宇都宮市　総合政策部　政策審議室　地域振興・共創推進室　　担当：氏家
TEL:028-632-2116　E-mail:u10000501@city.utsunomiya.tochigi.jp